

学校法人 北日本カレッジ

北日本医療福祉専門学校

事業報告書

令和7年度  
(2025年度)

(1) 教育に関する事項

①各委員会の運営

ア 教育課程編成委員会の運営

・介護福祉科

委員からの意見を元に、介護現場で行われているICTを活用したデータ運用について、実際に施設を訪問し、様々な体験を通して最新の介護現場を学ぶ機会を設けた。

・薬業科

委員からの意見を元に、企業と連携してアプリ開発を行った。アプリについては、定期的に企業、他の専門学校とで意見交換の場を設け、○×で答えるだけでなく、選択式や記述式の回答方法に変更するなど、細かい修正を加えた。

・こどもマイスター養成科

委員からの意見を元に、社会人としてのルールやマナー、礼儀作法について、実践や実習指導、保育者論の授業を通して学ぶ機会を多く取り入れた。

イ 学校関係者評価委員会の運営

・学校運営は適切に行われているとの評価を得た。今後も学生に合わせた教育活動、就職支援を継続していく。また、社会貢献・地位貢献活動を強化継続していく。

ウ 自己評価委員会の運営

・自己評価委員会において、教員の能力開発についての設問で評価が低くなっていたため、Webでできるものなど負担が少なく参加しやすいものを探すようにした。

② 学生指導の強化

・社会人としてのルールやマナー、礼儀作法について授業内で学ぶ機会を多く取り入れている。また教員もコミュニケーション専門講師からマナーについて学ぶ機会を設けた。

・職員間の情報共有を行い、一丸となってフォローにあたったが、退学者は5名（昨年度4名）だった。

・担任と教務が連携し、学業不振者への個別指導を行った。

・適宜保護者を交えた面談を行い、情報共有しながら学生の指導にあたった。

・介護福祉科

介護福祉士国家試験合格率87.5%（8名受験7名合格） 昨年度100%（9名受験9名合格）

・薬業科

登録販売者合格率100%（13名受験13名合格） 昨年度89.5%（19名受験17名合格）

調剤報酬事務専門士試験合格率100%（13名受験13名合格）

昨年度100%（20名受験20名合格）

医療事務試験合格率100%（13名受験13名合格） 昨年度80%（20名受験16名合格）

・認知症サポーター研修を1月19日に実施し、介護福祉科2年、薬業科1年、こどもマイスター養成科2年が受講した。

・こどもマイスター養成科については3月に全員卒業し、保育士を取得した。幼稚園教諭二種は希望者22名が取得した。

・薬業科において、企業説明会を12回（12社）開催した。また、グループ校とメイクネイルの授業やテーブルマナーの授業を行った。

③各種行事の開催

4月 11日 入学式

4月 25日 校外研修

5月 7日 避難訓練

7月 17日 3校合同運動会

10月4・5日 3校合同学園祭

11月 21日 球技大会

2月 13日 研究発表会（介護福祉科）

2月 13日 卒業発表会（こどもマイスター養成科）

2月 16日 2年生を送る会（各科）

3月 6日 卒業式

④ 学生支援

ア 就職率100%の早期達成

・早期に就職内定へ繋がった学生も多かったが、年度内に就職率100%を達成することはできなかった。

イ 編入学等の進学支援

- ・令和7年度は、大学への編入希望者はいなかった。

ウ 学生会活動への支援

- ・2年生を送る会など学生が考えた企画が実現できるよう協力し、学生が主体的に活動できるようにサポートを行った。

エ 学生の支援体制の確立

- ・担任を中心に学生の経済状況及び生活状況を把握し、相談体制を確立して支援を行った。

⑤ 教員の能力開発

ア 外部研修会への参加及び内部研修の実施

- ・令和7年8月27・28日 全国保育士養成セミナー1名参加
- ・令和7年10月31・11月1日 全国教員研修会（近畿ブロック会）1名リモート参加
- ・令和7年11月29日 東北ブロック教員研修会（秋田大会）1名リモート参加
- ・令和7年12月 一般社団法人日本医薬品登録販売者協会主催「2025年度集合研修（代替動画視聴）」2名参加
- ・令和8年3月16日 校内教員研修「“先生だって悩んでいい”リアルな悩みQ&A」

イ 教員の上級資格の取得支援

- ・上級資格取得者はいなかった。

⑥ 授業概要の検討

- ・来年度へ向けて、授業講義内容の整理や担当していただく外部講師の再検討を行った。

(2) 教育環境

① 職能団体及び関連企業、施設との連携の強化

- ・関係団体へ校舎の貸出を実施した。
- ・こどもマイスター養成科の幼稚園教諭通信課程（短期大学）との併修提携の推進
- ・学生の情報や成績のやり取りがスムーズに行えるよう取り組んだ。

② 各委員会の推進及び意見の活用

ア 学校関係者評価委員会の開催	第1回	令和7年9月	5日
	第2回	令和8年2月	20日
イ 教育課程編成委員会の開催	第1回	令和7年9月	5日
	第2回	令和8年2月	20日
ウ 自己評価委員会の開催	第1回	令和7年8月	21日
	第2回	令和8年2月	3日

③ 自己点検・自己評価及び情報公開の推進

ア 自己点検実施日	令和7年12月
イ 授業評価実施日	令和7年11月
ウ 自己評価実施日	令和7年12月

④ IT環境の整備

- ・パソコン室のパソコンを刷新した。
- ・全教員がパソコンを使用し、各科ごとにフォルダの作成。情報共有を行うことで業務の効率化を図っている。

(3) 学生募集

① オープンキャンパス等の開催

- ・毎月、高校生や社会人向けのオープンキャンパスを実施した。
- ・中学生も含めた体験授業、ガイダンス、高校へ訪問しての模擬授業や本校内での体験授業を実施した。

② メディアの活用

- ・テレビCM、ホームページ、各種SNS（主にInstagram、TikTok、LINE）を活用し認知度を上げている。
- ・HPにて資格取得・合格率等を公開した。

③ 入学生の確保

- ・実習巡回の際に学校案内パンフレットを施設へ配布した。
- ・離職者等再就職訓練事業及び教育訓練給付制度の委託事業の受け入れ及び実施を行い、令和7年度はこどもマイスター養成科で2名の離職者訓練生の受け入れを行っている。

(4) その他

① 情報公開

- ・ホームページに基本情報、シラバス、成績評価方法、3つのポリシー、教育課程の編成、学校関係者評価、自己評価等の情報を公開した。

② ボランティア活動による社会貢献

- ・10月27日、11月18日「子育てサポートボランティア」
- ・12月20日、介護施設での行事ボランティア
- ・5月14日、10月17日に地域の清掃活動

③ 卒業生への支援

- ・6月26日に同窓会総会を実施した。